

障がい者スポーツの推進について

1. 岐阜県の方向性について

第2期 清流の国ぎふスポーツ推進計画（参考資料参照）

2. 羽島市の方向性について

羽島市スポーツ推進計画抜粋

【施策の方向性】

より多くの障がい者がスポーツに参加する機会を確保するため、様々な競技種目の障がい者スポーツ教室を実施することや、障がいの有無にかかわらず誰もが参加できるスポーツイベントを実施することで、障がい者スポーツの裾野を拡大し、障がい者の社会参加を進めていきます。

また、県立羽島特別支援学校の開校に伴い、障がい者アスリートの発掘・支援・育成などの障がい者スポーツを支える環境を整備していきます。

3. 令和4年度羽島市障がい者スポーツ推進について

(1) 関係団体活動

①羽島市スポーツ推進委員会

- ・スポーツ研修会の中で「ボッチャ」競技を実施し、ボッチャのやり方やルールを確認。（5月）
- ・スポーツ推進委員が福寿小学校に出向き、4年生児童対象に、ボッチャ体験会を実施。（6月）

②羽島市スポーツ少年団

- ・リーダー研修会で、ボッチャを実施する。（9月）

③市内総合型地域スポーツクラブ

- ・ファミリースポーツ広場2022において、障がい者スポーツを取り入れて、実施。（11月）
- ・羽島特別支援学校と連携して、羽島市ボッチャ大会を実施。（2月）

(2) トップアスリート育成支援事業

①パラアスリートの発掘・育成・強化

- ・令和3年度より1名を羽島市強化指定選手として認定
種目：座位での投擲（円盤投げ・砲丸投げ）
記録：円盤投げ13m47cm（日本記録）
砲丸投げ5m78cm（日本記録）